



# あのとときの常呂・写真館

VOL 10

(1959年)

## 昭和34年12月5日 岐阜青年研修所落成式

▶昭和34年12月号の「広報ところ」は、この落成を次のように伝えています。  
…地元が一丸となって協力した常呂町岐阜青年研修所が完成し、12月5日に落成式を挙げた。式典は来賓約40名、部落民百余名が参列し、感謝状贈呈、祝辞などが1時間にわたって行われ、祝賀会に移った。

また、建設資金造成のために青年団の巡回映画会や婦人会の豆ひとつかみ運動、部落費の増額など地域総ぐるみで協力したことも記しています。

▶昭和34年には、この研修所を会場に、新生活運動の一環として会費(300円)制結婚式がスタートします。これまでの招待制に比べ、近親者だけではなく友人たちも参加し、次第に人数も多くなります。

▶葬式も行うようになります。住宅の間取りが、いくつもの部屋を通して使用できるように障子や襖で仕切りをしていたのが、壁で仕切り、部屋も間取りも効率よくなるなど、青年研修所の存在が生活全般に影響を与えていました。(岐阜開基百年史)

▶この研修所のできごととして、昭和40年4月25日に岐阜老人クラブの結成、昭和40年5月1日に地区が設置する岐阜保育園を建物内に開設します。

▶研修所の利用増・老朽化・狭隘のため、昭和56年9月に現在の岐阜地区集落センターに生まれ変わります。



上：青年団体の研修

下：看板が「公民館」に変わっています(昭和40年頃)

